



上田しいのみ園



しいのみ療護園

所在地：長野県上田市下室賀2826

会社概要：介護・福祉・障害者福祉サービス事業
障害者支援施設・重度心身障がい児者通園施設等

障害者の雇用者数：7.5名

[身体：4名、知的：0.5名、精神：3名]

※雇用率算定に当たっては重度障害者を2人分として
また、短時間労働者は0.5人とカウントする。

実雇用率：4.49%

ホームページ：<https://www./shiinomikai.com>

認定日：2026年（令和8年）3月2日

障害者雇用に係る主な取組み

- 1978年（昭和53年）に法人設立。
- 重度の障害者2名を含む7.5名の障害者を雇用し、法定雇用率（2.5%）を大きく上回る4.49%の実雇用率。
- 障害特性に応じた業務の切り出しを行い、負担の少ない作業や得意分野を活かせる業務から段階的に担当範囲を広げられるようにしている。
- 採用時には支援機関と連携し、職務内容・勤務時間・配属先などについて本人の希望を丁寧に聞き取った上で働きやすい環境を整備している。
- 定期的な面談を通じて、勤務状況や体調面の変化を把握し、必要に応じて勤務調整や業務内容の見直しを行える柔軟な体制を構築している。

障害者雇用への取組の成果（認定に当たっての評価ポイント）

数的側面

雇用状況 定着状況	実雇用率	4.49%
	障害者不足数	0人
	定着率	100%

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

体制づくり

組織面

理事長自ら、障害者雇用の理解促進のメッセージを定期的に社員に発信しています。
内容としては、ダイバーシティマネジメントに基づいた多様な人材が力を発揮する職場を目指すことをベースにしたメッセージを発信しています。

体制づくり

人材面

令和7年12月2日、精神・発達障害者についての正しい知識と理解を再確認するため、上田公共職業安定所が開催する「精神・発達障害者しごとサポーター養成講座」に人事部長を受講させました。

仕事づくり

事業創出 職務選定 創出

過去2年間、いずれの年も経常利益が黒字である。経常利益（※社会福祉法人であるため収支差額）が黒字になっています。

産休代替職員として採用した者が障害があることがわかったことから、この時点で、障害の特性や能力・適性について把握して、本人と話し合いの結果、障害特性（精神障害）に配慮のうえ、職務内容を変更しました。
内容としては、周囲の他職員の同意もあり、日勤のみの介護職に変更しました。

環境づくり

働き方

就業規則において全職員が利用できる時間単位の年次有給休暇制度を整備しており、活用が有効だと考えられる障害者には積極的に活用を促しており、活用した実績があります。
就業規則において全社員が利用できる傷病休暇を整備しています。

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

環境づくり

職務環境

障害の従業員が移動しやすいように、スロープや手すり、引き戸や自動ドアを設置しています。
医療機関との連携を密にしており、従業員からの健康相談や体調が悪化した際に適切な支援につなげられるよう、施設外の医療機関とのサポート体制を構築しています。また、障害の有無に関わらず、職員に対する定期的な面談を実施しており、場合によっては、医療機関への受診を促し診断書も発行しています。

環境づくり

キャリア形成

「介護福祉士」など業務に関わるいくつかの福祉関連資格取得を援助するため、資格取得のための受講機関の斡旋（勤務中の受講可）を行ったり、研修費用を法人が全額負担するなど、資格取得について積極的に推奨、支援しています。

環境づくり

その他の雇用管理

障害の有無に関わらず、職員用の専用駐車場を整備しており、特に下肢障害がある職員に対しては、就業場所に近い駐車場を用意するなど配慮を実施しています。

アウトカム

雇用状況

令和7年6月1日時点における労働者数は167.0人、雇用障害者は7.5人（うち、重度障害者2人、重度以外の障害者2人、精神障害者3人）であり、実雇用率は4.49%となっており、法定雇用率以上となっています。

アウトカム

定着状況

過去3年間に雇い入れた障害者は計3人（令和5年8月採用1人・令和5年11月採用1人・令和7年5月採用1人）であり、申請日時点で3人全ての雇用が継続しており、雇入れ後6ヶ月経過時点の定着率は100%となっています。

過去3年間に雇入れ後1年を経過している者は2名（令和5年8月採用1人・令和5年11月採用1人）であり、申請日時点で2名全ての雇用が継続しており、雇入れ後1年経過時点での定着率は100%となっています。